

## 登録団体活動紹介

# 一般社団法人東北駆け込み寺

### 誰もやらないなら自分で！

代表の織笠さんが駆け込み寺に参加したきっかけは、東日本大震災での自分史を作成するボランティアでした。活動の中で警察や近所の人、肉親にも言えない話を聴くうちに、その受け皿を作らなければならないと思うようになりました。「誰もやらないなら自分でやろう」と決意したと言います。

### 助けられたので今度は人を助けたい

仙台駆け込み寺の前身は、2017年12月に活動を終了した国分町駆け込み寺。その後2018年4月に仙台市中心街の「いろは横丁」に仙台駆け込み寺を開設して「たった一人のあなたを救う」をモットーに活動が始まりました。専従のスタッフは配置せず、ボランティアが2人1組の交代制で運営・相談対応を行い、年間300件程度の相談を受けました。

2022年4月からは、一般社団法人東北駆け込み寺として独立し活動をしています。ボランティアは大学生から70代まで120人の登録があり、毎月述べ40人が毎日の相談にあっています。ボランティアは、「人の役に立ちたい！」との思いのある方で資格・経験等は不問としている中で、相談者側から「助けられたので今度は人を助けたい」と、相談を受ける側のボランティアになる方が15%程度あるとの事です。相談内容は、家庭内問題、仕事、金銭など大半は人間関係で特にDVやいじめに関しては、専門機関を紹介し繋がります。

### 「ゆるっとおしゃべり原っぱ」名取に開設

昨年10月から「いろは横丁」でスタートした「ゆるっとおしゃべり原っぱ」は多くの参加者があり、今年3月から名取市上余田（雑貨店「らべんだあ」内）にも開設しました。カフェみたい



「ゆるっとおしゃべり原っぱ」  
担当：高松さん



ヤモヤした気持ちや、友達には相談しづらい思いに寄り添った女性専用の相談会です。お茶を飲みながら資格保有者が、癒しのハンドマッサージ（予約制）をしながら会話するように聴くコーナーもあり無料で参加できますので是非、一度体験して欲しいと話します。

### 悩んでいる人の背中を押したい

今後については、10代への対応としてSNSの活用、時間を効果的に使用するためリモート相談を実施することで若年層が参加しやすい環境整備をしていきたい。そして名取市でボランティアメンバーが増えれば「ゆるっとおしゃべり原っぱ」を毎週開催したいと語ってくれました。



名取市上余田「らべんだあ」

### 東北駆け込み寺の運営

女性専用相談（ゆるっとおしゃべり原っぱ）  
名取市：第3火曜日 13時～16時 らべんだあ  
問合せ先：TEL 070 - 4060 - 9862